応募・審査スケジュール

2013年3月4日（月）	応募受付開始
2013年5月7日（火）	応募受付締切
2013年5月8日（火）～5月20日（月）	第一次審査（書類審査）
2013年5月21日（火）	第一次審査結果通知
2013年6月中旬	第二次審査用現物指定場所搬入期間
2013年6月中旬～下旬	第二次審査（現物審査）
2013年7月5日（予定）	第二次審査結果通知（キッズデザイン賞告知）
2013年7月中旬	最終審査
2013年7月29日（予定）	最優秀賞など発表

応募について

応募方法

- **応募は原則キッズデザイン賞WEBサイトからお願いします。**
  審査の効率を上げるため、WEBサイトからの応募にご協力ください。

※ 第一次審査は書類による審査となりますので、現物や追加での送付物など、応募書類以外の送付物につきましては、審査対象外となり、またご返却もいたしかねますので、ご注意願います。

- **郵送の場合の送付先**（紙による応募の場合の応募シート、CD-ROM、データシート）
  〒100-8779 日本郵便株式会社 銀座郵便局留 キッズデザイン賞応募事務局

※ 郵送の場合は4月22日必着で手配ください。

※ 郵便、ゆうパックなど、郵便事業が扱うもののみ、上記留め置きが可能となります。

応募提出物

- **応募シート**
  - 応募シートは「応募者情報シート」と「応募対象情報シート」の2種類があります。
  - 「応募対象情報シート」には、ご応募いただく作品の概要、開発の考え方、アピールポイントなどをご記入ください。なお、キッズデザイン賞公式サイトで記入例を公開していますのでご参照ください。
  - 特徴のわかる画像もご提出ください。

- **応募シート補足資料**（A4サイズ横向き5枚程度）
  応募シートによる記載だけでは内容説明が難しい場合は、A4サイズ横向き5枚程度で、別途ご提出ください。
  アピールポイントの根拠となるデータ・文献がある場合には必ずご提出ください。

第7回審査委員

審査委員長

赤池学［科学技術ジャーナリスト ユニバーサルデザイン総合研究所代表取締役所長］

副審査委員長

無藤隆［教育心理学者 白梅学園大学教授］
持丸正明［産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター長］
山中龍宏［小児科医 緑園こどもクリニック院長］

審査委員

赤松幹之［産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門研究部門長］
大月ヒロ子［ミュージアム・エデュケーション・プランナー イデア代表］
紺野登［多摩大学大学院教授 KIRO代表］
佐藤卓［グラフィックデザイナー 佐藤卓デザイン事務所代表］
竹村真一［文化人類学者 京都造形芸術大学教授］
西田佳史［産業技術総合研究所デジタルヒューマン工学研究センター］
ひびのこづえ［コスチュームアーティスト］
益田文和［東京造形大学教授 オープンハウス代表取締役］
水戸岡鋭治［デザイナー ドーンデザイン研究所代表］
宮城俊作［ランドスケープアーキテクト 設計組織PLACEMEDIA・パートナー］

※ 五十音順

キッズデザインマークの使用について

- キッズデザイン賞を受賞した対象は、キッズデザインマークを付けて、その成果を訴求することができます。
  一般消費者を対象としたアンケートにおいても、7割以上の人がキッズデザインマークがついた商品を購入したいと回答しています。
  キッズデザインマークの使用料については、WEBサイトでご確認ください。
- 第7回キッズデザイン賞受賞作品は前回に引き続き、マーク使用キャンペーンとして中小企業（注）からの応募による受賞作品には無償でキッズデザインマークをご使用いただけます。

（注）中小企業基本法第2条の規定による。但し大企業である親会社から出資を受けている場合は中小企業に該当しません。

KIDS
DESIGN
AWARD
2013

デザイナー 佐藤卓

情報の取り扱いについて

応募者から提供された応募対象についての応募資料は非公開とし、審査のみに使用します。
公開する情報については受賞が決まった段階で改めてご提出いただきます。

受賞作品の展示会について

受賞作品は巡回展やさまざまなイベントへの参加を通じて展示等を行なっていきます。
主な出展イベントに関しては詳細が決定次第、WEBサイトで告知します。
具体的な企画、日程につきましては受賞者の皆さまに別途ご案内します。
イベントに応じて、出展料などが発生する場合があります。

問い合わせ先

第7回キッズデザイン賞応募事務局

- TEL：03-3549-0346［平日10：00～17：00］
- FAX：03-3549-0347
- お問い合わせ専用メールアドレス：2013kids@kidsdesign.jp

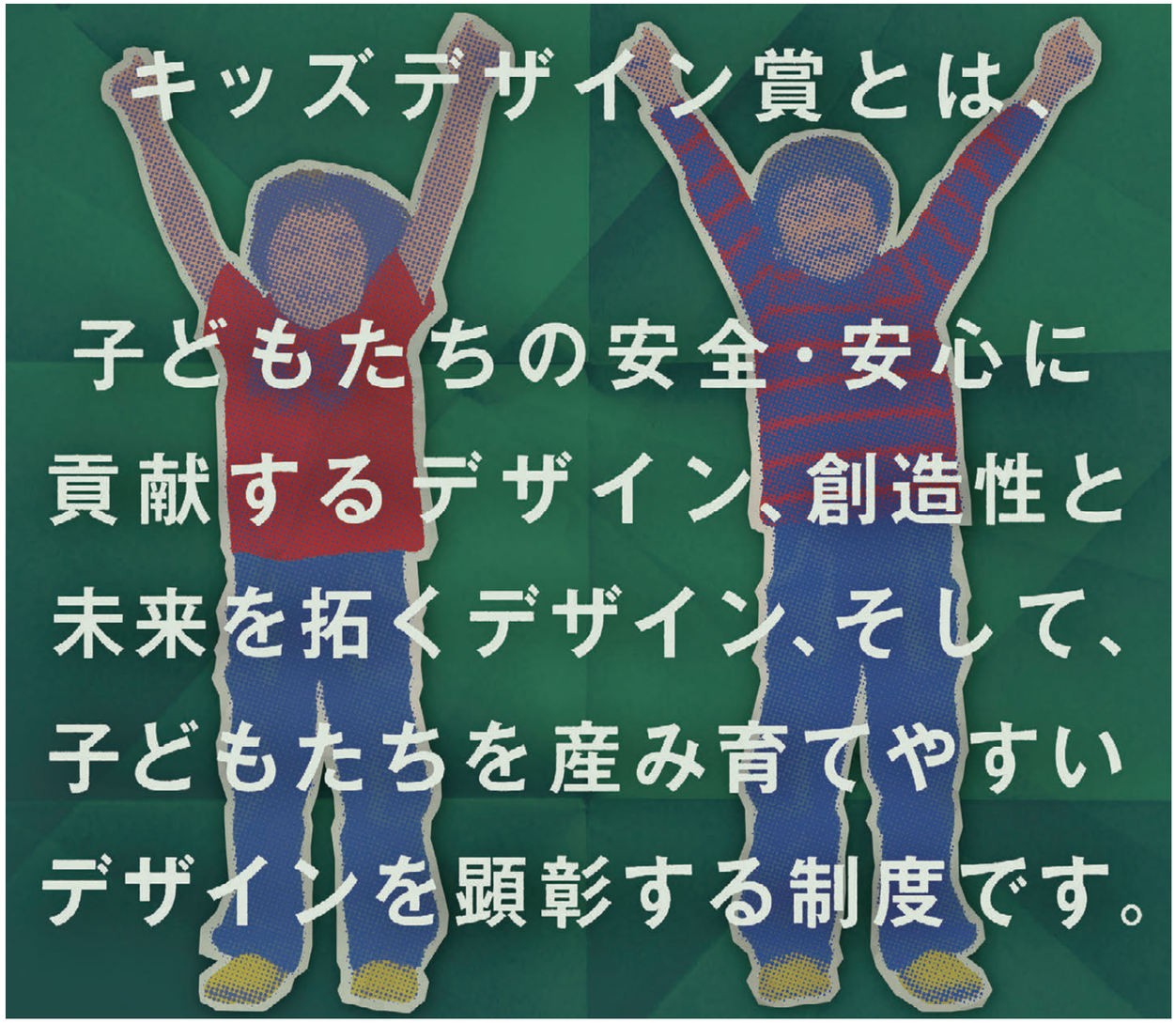
※上記メールは、問い合わせ専用です。※上記メールに書類を添付しての応募の場合は、無効とさせていただきますので、あらかじめご了承願います。

- 主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会　後援：経済産業省

www.kidsdesignaward.jp

第7回キッズデザイン賞募集

募集期間 2013年3月4日（月）－5月7日（火） http://www.kidsdesignaward.jp



KIDS
DESIGN
AWARD
2013

今回から内閣総理大臣賞が
新たに追加されました!!

キッズデザイン賞は
すべての製品・空間・サービスが対象の顕彰制度です。
キッズデザイン賞は、「子どもが安全に暮らす」「子どもが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」ための製品・空間・サービスで優れたものを選び、広く社会へ伝えることを目的としています。子どもが使う製品はもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てへの配慮があれば応募可能です。日用品から住宅、街づくり、ワークショップ、調査研究まで幅広い分野が対象となっています。受賞作品には「キッズデザインマーク」の使用が認められます。

応募部門および対象

STEP1
3つのデザインミッションに基づいた合計8部門で審査を行います。
下図❶～❽の部門からいずれか1部門を選択してください。

STEP2
各部門を選んだ後、該当する応募対象を4つ(ⓐ～ⓓ)の中から選択してください。

今回から内閣総理大臣賞が新たに追加されました！

STEP1 デザインミッション	応募部門	
子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン	子ども視点の安全安心デザイン	❶ **子ども部門** 子ども(0～15歳)を直接の対象とする製品、施設、サービスにおいて、安全に配慮されたもの。 ※ 例：誤飲事故防止のデザインがされた玩具、転倒・転落事故防止対策を施した遊具など
		❷ **一般部門** 子どもを含めた一般向けの製品、施設、サービスにおいて、子どもが接触する可能性があるもので、安全に配慮されたもの。 ※ 例：指はさみ事故に配慮した建具、チャイルドロックややけど防止機能の付いた家電製品など
子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン	子どもの未来デザイン	❸ **感性・創造性部門** 子どもの創造性、感性、五感を育み、自らが進んで創造的な行為に取り組むことを促すもので、新たな発想、工夫、手法があるもの。 ※ 例：アート、音楽、演劇などクリエイティブな行為を促すワークショップ・施設・製品など
		❹ **学び・理解力部門** 子どもが地域社会、歴史、伝統工芸などを始め、様々な知識の取得や、運動力の向上、スポーツへの参画を促すもので、新たな発想、工夫、手法があるもの。 ※ 例：環境教育、体力育成、知識やノウハウを習得するワークショップ・施設・製品など
子どもたちを産み育てやすいデザイン	子どもの産み育て支援デザイン	❺ **個人・家庭部門** 主に子育ての当事者である親・個人（妊婦含む）が使用、利用し、安全かつ楽しく育児に取り組める工夫や心理的な負担・不安を軽減する工夫がなされたもの。 ※ 例：哺乳瓶、抱っこひもなどの育児用品、育児負担軽減を提案した住宅など
		❻ **地域・社会部門** 保育園、学校、自治体、地域などの施設で使用され、複数の子どもや親を対象とした、安全かつ楽しい妊娠出産や子育てを支援する工夫がなされたもの。 ※ 例：NPOが運営する子育て教室、オムツ替えに配慮した施設など
上記のデザインミッションのいずれかに基づくテーマデザイン		❼ **未来を担う消費者デザイン部門** 小中学生（6～15歳）を対象とし、未来の自立した消費者となるべき子どもを育む取り組み、社会環境づくりなどで、新たな発想、工夫、手法があるもの。 ※ 例：金融・消費の仕組みを学ぶための製品・ワークショップ、職業体験プログラムなど
		❽ **復興支援デザイン部門 [応募無料]** 東日本大震災の被災地へ向けた復興支援の取り組み・活動で、子ども視点のあるもの。被災地の子どもたちが安心して笑顔のある暮らしを一日でも早く取り戻すことに寄与する取り組み。 ※ 例：企業や団体が被災地の子ども向けにおこなったワークショップなど

賞体系

内閣総理大臣賞 最優秀賞 1点	経済産業大臣賞 優秀賞	キッズデザイン協議会会長賞 奨励賞	審査委員長特別賞
	経済産業大臣賞 優秀賞	キッズデザイン協議会会長賞 奨励賞	
	経済産業大臣賞 優秀賞	キッズデザイン協議会会長賞 奨励賞	審査委員長特別賞
	経済産業大臣賞 優秀賞	キッズデザイン協議会会長賞 奨励賞	
	少子化対策担当大臣賞 優秀賞	キッズデザイン協議会会長賞 奨励賞	審査委員長特別賞
	少子化対策担当大臣賞 優秀賞	キッズデザイン協議会会長賞 奨励賞	
	消費者担当大臣賞 優秀賞	キッズデザイン協議会会長賞 奨励賞	審査委員長特別賞
	キッズデザイン協議会会長賞 奨励賞		

キッズデザイン賞 第二次審査通過作品

受賞作品事例

第5回 経済産業大臣賞
ベビーコロール
プリヴェAG株式会社／株式会社ブンチョウ
中空構造になっており誤飲事故に対する配慮がされている全身芯でできたクレヨン。材質も安全への配慮がある。

第3回 経済産業大臣賞
蒸気レスIHジャー炊飯器
三菱電機株式会社
炊飯中に蒸気が外部に出ない構造で、高温の蒸気に触れる危険を防ぐ。おいしさはもちろん、収納性も向上した炊飯器。

第4回 審査委員長特別賞
CAMPすいそく・かいぞく・図鑑 ワークショップ
SCSK株式会社
未知の生き物を生み出していく、子どもたちの創造性と表現力、共創する力を育むワークショップ。

第4回 経済産業大臣賞
知育玩具「nocilisシリーズ」
有限会社アイ・シー・アイデザイン研究所／錦城護謨株式会社
シリコンブロックの内と外を裏返すと動物や植物の形になる、意外性と驚きに満ちた良質な知育玩具。

第6回 少子化対策担当大臣賞
皮膚体温計H20 チビオンTouch
ピジョン株式会社
子どもの額に手を当てて熱を測る感覚で、毎日、短時間で簡単に計測ができる体温計。

第4回 少子化対策担当大臣賞
JR東日本の子育て支援プロジェクト「駅型保育園」
東日本旅客鉄道株式会社
JR沿線の駅から約5分のアクセスで行ける、地域ニーズに即した働く子育て層にやさしい保育園づくりの提案。

第5回 消費者担当大臣賞
業界初の中学生のデザイン・インターンシップ
富士通株式会社
ものづくりへの姿勢や仕事の本質を知ることができる本格的インターンシップで自立した消費者としての選択眼を育む。

第6回 キッズデザイン協議会会長賞
ホンのちょっとしあわせはこぶ BookWagon
凸版印刷株式会社
仮設住宅を巡回する移動図書館。ベンチやテーブルで話したり工作ができる場も併設し、集まる場所を提供。

※ キッズデザイン賞での「子ども」の対象は0歳～15歳までを指します。

STEP2 応募対象

ⓐ 商品デザイン分野
家電、おもちゃ、本、ファッション、アパレル、化粧品、靴、インテリア、寝具、キッチン、日用品、雑貨、文具、伝統工芸品、菓子、飲料、食品、スポーツ、乗り物、福祉機器、ソフト、その他あらゆる工業製品のデザイン。キッズデザインの考え方に資するシステム、機器などを含む。

ⓑ 建築・空間デザイン分野
住宅、施設、公園、景観、土木、造園、緑化、その他あらゆる空間・ランドスケープ・修景のデザイン。

ⓒ コミュニケーションデザイン分野
イベント、ワークショップ、セールスプロモーション、パブリックリレーションなどのコミュニケーション活動のデザイン、また、企業、NPO、自治体等の団体が進める公共性の高い社会貢献活動、地域での取り組み・サービス・行事、ウェブその他の媒体等を活用したコミュニケーションなど。

ⓓ リサーチ分野
児童研究・科学技術開発などの調査・研究活動。知的財産、ビジネスモデルなどを含む。

※ ❽ 復興支援デザイン部門では、応募対象の選択はありません。

応募期間

2013年3月4日（月）→ 5月7日（火）

審査方法

キッズデザインの3つのデザインミッションに適い、且つ、応募時に選択した応募部門において以下アピールポイントを考慮し審査します。

機能性/操作性 ｜ 社会提案性/有用性 ｜ 新規性/独創性 ｜ 意匠性/造形性

※アピールポイントは、応募対象ⓐ～ⓓで異なります。

審査手順と費用について

● **第一次審査（書類審査）：無料**
・応募書類をもとに審査します。
・応募者の選択した応募部門などが不適切とみなされた場合は、ご変更をお願いする場合があります。

● **第二次審査（現物審査）：52,500円（税込）**
・第一次審査を通過した作品は現物による第二次審査を行います。（作品のサイズ・重量・設置条件などによっては、写真やパネル、映像資料による審査となる場合があります。）
・第一次審査を通過した団体（個人）には、5月21日（火）以降に結果通知とともに、作品等の審査会場への送付のご案内をします。
・リサーチ分野および復興支援デザイン部門における審査料は、応募者を問わず無料とします。
※リサーチ分野および復興支援デザイン部門への応募であっても、内容によっては審査段階で他分野へ移行していただき、二次審査料が発生する場合がありますので、予めご了解ください。
・自治体、ならびに国公立の機関（学校、病院、博物館など）のみが応募者となる場合の審査料は10,500円［税込］となります。（企業等との連名応募の場合、審査料は52,500円となります）

● **最終審査：**審査費用は第二次審査費用に含まれます。
・第二次審査で選出した作品から最終審査を行い、全体の中から最優秀賞（内閣総理大臣賞）、部門ごとの優秀賞（大臣賞）、奨励賞、特別賞などの選出を行います。最優秀賞（内閣総理大臣賞）などの発表は、7月下旬に行う予定です。

● **審査結果通知**
・第一次審査結果および第二次審査結果は、応募者全員にE-mailと書面（郵送）でお知らせします。

その他の応募条件についても規定がありますので、必ずキッズデザイン賞WEBサイトをご確認ください。

詳細はキッズデザイン賞WEBサイトへ
www.kidsdesignaward.jp

応募に関する主な留意点

● 応募者は、応募対象の主たる事業者（生産・販売者、施主、デザイン開発・研究）とします。
● 大量生産でも手づくりの商品でも、一般の方が入手できるものであれば応募可能です。
● 事業や活動規模の大小は問いません。子ども目線・子ども基準に配慮されているかを審査します。
● 応募者が主たる事業者ではない場合は、主たる事業者との連名の応募をお願い致します。
● 関与した企業や団体などが連名で応募することも可能です。
● 2013年8月1日時点に日本国内で入手可能（竣工済み、市場に出ているサービス、実施済みのワークショップ、リサーチの成果がみられるもの）とします。